

授業科目名 <英訳>	科学技術イノベーション政策特別演習（政策 Science and technology policy for the innovation - advanced discussion				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 川上 浩司					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期集中	曜時限	集中講義	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
【授業の概要・目的】											
本講義は、「政策のための科学」プログラムの必修科目の1つ（連携必修科目）である。											
<p>担当教員</p> <p>医学研究科 教授 川上浩司</p> <p>工学研究科 教授 富田直秀</p> <p>文学研究科 准教授 伊勢田哲治</p> <p>学際融合教育研究推進センター 特任教授 カール・ベッカー</p>											
【到達目標】											
異なる研究科の学生による、自らの専門分野の紹介プレゼンテーション及び具体的な科学技術的テーマをめぐる相互討論を行い、ディスカッションを通じて、課題となる科学技術と社会のかかわりについて理解し、具体的な議論手法を身につけることを目指す。											
【授業計画と内容】											
学生は事前に発表準備（予習）をし、授業で発表を行う。また授業後にはレポートを課す（復習）											
【予定・内容】											
予習：学生による発表準備											
1日目											
9月7日（木） 川上教授・富田教授（5コマ：7.5時間）											
1,2限 人口動態と社会保障からみた健康政策（川上教授）											
3,4限 技術の質の評価(仮)（富田教授）											
5限 全体ディスカッション（川上教授，富田教授）											
2日目											
9月8日（金） 伊勢田准教授・ベッカー教授（5コマ：7.5時間）											
1,2限 科学技術について対話するスキルを磨く（伊勢田准教授）											
3,4限 日本の貢献できること(仮)（ベッカー教授）											
5限 全体ディスカッション（伊勢田准教授，ベッカー教授）											
復習：レポート提出											
【履修要件】											
特になし											
----- 科学技術イノベーション政策特別演習（政策(2)へ続く -----											

科学技術イノベーション政策特別演習（政策(2)）

[成績評価の方法・観点及び達成度]

出席点、講義への貢献度、講義中に課すレポートおよび最終レポートにより評価する。

[教科書]

特になし

[参考書等]

（参考書）
特になし

[授業外学習（予習・復習）等]

適宜予習復習を求める。

（その他（オフィスアワー等））

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。